

東本郷地区

東本郷地区別計画推進策定委員会

地域

東本郷 1～6丁目、東本郷町

緑区の東端に位置し、地区の東側は港北区、南側は神奈川区、北側は都筑区に隣接しています。北側は平野が広がり一部は農地となっていますが、南側は台地となっており、昭和40年代からの計画的な宅地開発により、戸建てや集合住宅の集まる住宅地となっています。

坂道が多く、最寄りの鴨居駅まで距離がある地域もありますが、平成19年3月に住民の要望によりミニバスが開通し、多くの住民に利用されています。

<主な関連施設>

最寄駅：鴨居駅（JR横浜線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：東本郷小学校、東鴨居中学校（鴨居地区と共有）

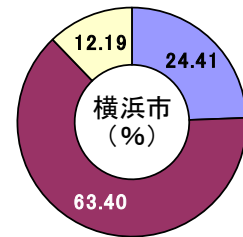
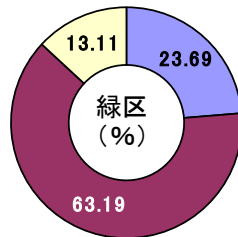
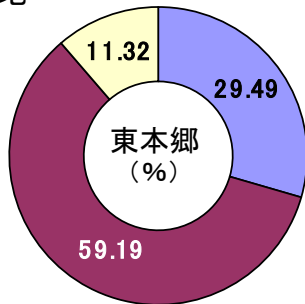
地域ケアプラザ等：横浜市東本郷地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

令和元年(2019年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15～64歳) □年少人口比率(0～14歳)

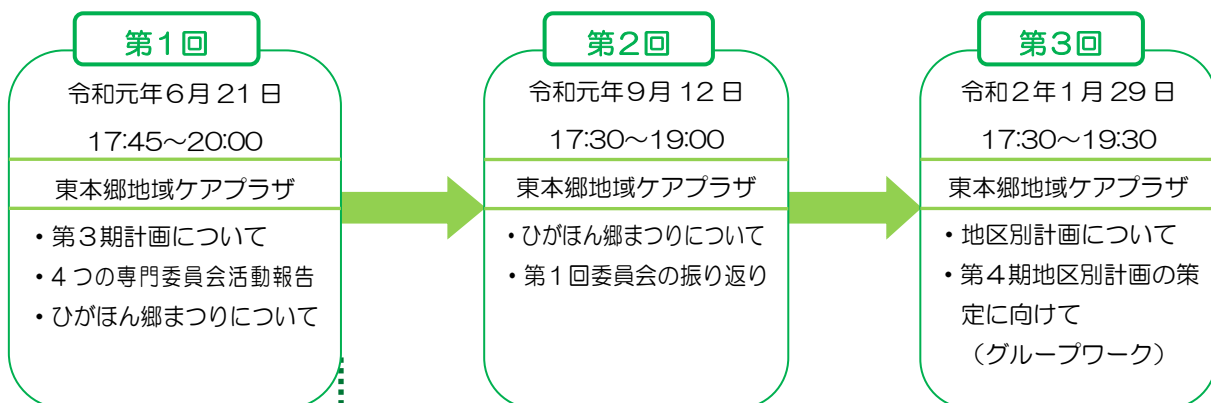


75歳～	2,070人
65～74歳	1,633人
15～64歳	7,432人
6～14歳	915人
0～5歳	506人
合計	12,556人

75歳～	22,028人
65～74歳	20,929人
15～64歳	114,577人
6～14歳	14,867人
0～5歳	8,908人
合計	181,309人

75歳～	472,212人
65～74歳	443,935人
15～64歳	2,379,379人
6～14歳	283,586人
0～5歳	173,729人
合計	3,752,841人

地区別計画推進策定委員会の開催状況



通信No.17 発行

通信No.18 発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」令和元年度地区別計画推進状況



東本郷地区



『この街に住んでよかった！』と
みんなが思える東本郷を目指して！

東本郷地区では、5本の柱と具体的なアクションプランを策定し、急速な
少子高齢化に伴う問題や地域課題等に対し、“**4つの専門委員会**”を
設置し、より具体的な議論や取組を推進しています。

(今年度の主な取組をご紹介します)

- 高年齢者支援ネットワークづくり委員会**
 - ・改訂版黄色いカードを5,000部配布
 - ・詐欺被害の情報共有

- 認知症に関する委員会**
 - ・認知症サポーター養成講座開催
(キャラバンメイトと共催)
 - ・認知症すごろく活用講習会開催



- 子ども・子育て支援委員会**
 - ・子どもの居場所づくりについて検討
 - ・他区の取組を見学

- 東本郷健康づくりに関する委員会**
 - ・健康講座「認知症とは？」開催
(講師:医療法人社団三喜会 岸 博久先生)
 - ・東本郷健康づくり委員会通信を発行



↑今年度は、曇りのなか 3,200 名が来場されました。
フィナーレのソーラン節では、子どもたちの大きな掛け声
と熱気が反響し、迫力満点の演技が披露されました。

この計画を推進する中で誕生し、「0歳から
100歳までの人のつながり」をキャッチフレ
ーズに、地域と学校が連携して開催している
「ひがほん 郷まつり」も第9回を数えました。
6年生の時にはフィナーレでソーラン節を踊
り、中学生になったら今度はボランティアで
運営を手伝ってくれています。子どもたちの
思い出とともに、次世代に「受け継がれるも
の」が確かに形になってきています。

東本郷地区 地区別計画推進策定委員



令和元年9月発行 第3期 No.7 (通算No.17)

<連絡先>東本郷地区別計画推進委員会事務局(緑区総務課)TEL:930-2204

東本郷地区別計画推進策定委員会



令和元年6月21日(木)、東本郷地域ケアプラザにおいて、今年度第1回「みどりのわ・ささえ愛プラン 東本郷地区別計画推進・策定委員会」を開催しました。その内容をご紹介します。

今年度の委員長には、東本郷連合町内会の名取会長、就任し、副委員長には、東本郷地区社会福祉協議会の明田会長が就任しました。



☑ 「第3期東本郷地区別計画」の振り返りを実施!

みどりのわ・ささえ愛プランについて「東本郷地区別計画」の今年度の地区別計画推進費の用途について確認し、計画期間が平成28年から令和2年度までとなっている第3期計画の進捗状況等の振り返りを行いました。

～東本郷地区 地区別計画～

- 目標① 地域の人達がつながり、支え合い、一緒につどい楽しみを共有できるまち
- 目標② 色々な世代の人が地域活動やボランティアに参加しているまち
- 目標③ 地域情報が行き渡り、地域全体で支援が必要な人を見守るまち
- 目標④ 身近な所で健康づくりができ、いつまでも健康に過ごすことができるまち
- 目標⑤ 地域全体で防犯・防災に向け取り組み、安全・安心に暮らせるまち

この5つの目標の平成28年からの具体的な取組、進捗状況を確認しました。これをもとに、第4期計画の策定を行っていきます!



最後に、「第9回ひがほん郷まつり」に向けて、スケジュールの確認を行いました。「ひがほん郷まつり」とは、「あらゆる年代の人たちがつながり合って支え合おう!」という目標に向かって、地域と学校が連携して実施する地域一大イベントのお祭りです。

開催に向けては、「ひがほん郷まつり実行委員会」が、具体的な内容を検討していきます。

第9回 ひがほん郷まつり 開催します!!

2019年 11/3(日) @東本郷小学校 **雨天決行**

昨年度は、約3,200人の方が参加してくださいました!

0歳～100歳まで、世代を超えて交流できる機会となっており、当日は中学生も含め多くのボランティアさんが活躍してくれています



<委員メンバー>東本郷地区別計画推進委員会は下記の各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●保健活動推進員 ●老人クラブ連合会
- 環境事業推進委員 ●まちづくり協議会 ●友愛活動員 ●スポーツ推進委員 ●青少年指導員 ●地域防災拠点運営委員会
- 家庭防災員 ●子育てサロン ●ささえ愛の会 ●東本郷公園愛護会 ●みどり養護学校 ●東本郷小学校
- 東本郷小学校PTA ●東本郷小学校コミュニティハウス ●東鴨居中学校 ●城郷中学校 ※順不同

4つの専門委員会の今年度の取組について

高齢者支援ネットワークづくり委員会



王尾さん

買い物支援については、ケアプラザ作成のマップを活用しています。「緊急連絡先黄色いカード」が作成から2年経過したので改良し、緑警察、救急、ケアプラザの番号を加え、緊急時の連絡先がわかるようにしました。定期的に「認知症に関する委員会」とも合同で実施しています。

認知症に関する委員会

地元の商店、郵便局などを訪問し、認知症の方の対応で困っていることなどを伺いました。また、高齢者支援ネットワーク委員会との合同開催時、徘徊する方を警察が保護する時の対応を緑警察署の方から伺いました。

認知症すごろくを使用した普及啓発を、継続して実施します。今後、2か所で行う予定です。「認知症キャラバン・メイト(※)」の活動も人数が増え、充実してきています。小・中学校での認知症サポーター養成講座の開催を予定しており、自治会でも実施できたらと考えています。また今後、医療機関との連携や、認知症カフェも東本郷で実施可能なのか検討していけたらと考えています。

※「認知症キャラバン・メイト」とは…
認知症の普及啓発のため「認知症サポーター養成講座」を開催する時の講師です。



氣田さん

健康づくりに関する委員会



佐藤さん

「健康だより」を発行し、健康づくりについて情報の発信をしていきます。昨年度、ひがほん郷まつりやさわやかスポーツで健康に対する意識調査を実施しました。昨年10月にはラジオ体操の日を実施し、150名の方が参加しました。また11月には新緑総合病院に依頼して健康寿命の延伸についての講座を開催しました。

今年度も11月に講座を開催する予定です。また、なかなか外に出てこれない方々へアプローチを検討していけたらと思います。

子ども・子育て支援委員会

地域の中での「子どもの居場所」について検討してきました。地域の中で集まりやすい場所にも常設型の「子どもの居場所」ができたらし、取り組んでいきたいと思っています。

今後、いろいろな方々の意見を参考にしながら、話を具体的にしていけたらと思います。



高林さん

地域福祉保健計画とは…
「誰もが安心して暮らし続けられる緑区を目指して地域の福祉保健を推進するために区民の皆さま、事業者、行政が協働で取り組む計画」です。



←プランの情報は動画でも紹介中。
「みどりのわ 動画」で検索。





東本郷地区別計画推進策定委員会
令和2年3月発行 第3期 No.8 (通算No.18)

東本郷地区別計画推進策定委員会通信

第3回 みどりのわ・ささえ愛プラン

東本郷地区別計画推進策定委員会 を開催しました！

令和2年1月29日(水)、東本郷地域ケアプラザにおいて、令和元年度第3回「みどりのわ・ささえ愛プラン 東本郷地区別計画推進策定委員会」を開催しました。当日は第4期東本郷地区別計画策定委員会の策定に向けて、委員の皆さんとグループワークを行いました。この通信では、その内容の一部をご紹介します！



▲第3回推進委員会の様子



東本郷地区の課題について、各活動団体にアンケートを実施しました。そのアンケート結果と、第3期東本郷地区別計画の振り返りを共有しました。



○担い手不足 ○活動参加者・自治会員の減少 ○情報の伝達
○誰もが集える居場所づくり ○困っている方へのつながり・支援

上記の課題があることを、確認しました。

第4期東本郷地区別計画策定に向けて、確認した課題をもとに

★「魅力ある地域活動を続けていくために、必要なことは何か」★

をテーマにグループワークを行いました。

活発な意見交換が行われました。
裏面をご覧ください！



＜委員メンバー＞東本郷地区別計画推進委員会は下記の各団体等の代表者で構成しています。
●連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●保健活動推進員
●老人クラブ連合会 ●環境事業推進委員 ●まちづくり協議会 ●友愛活動員 ●スポーツ推進委員
●青少年指導員 ●地域防災拠点運営委員会 ●家庭防災員 ●子育てサロン ●ささえ愛の会
●みどり養護学校 ●東本郷小学校 ●東本郷小学校PTA ●東鴨居中学校 ●城郷中学校 ※順不同



話し合いで出た意見の一部をご紹介します

テーマ：魅力ある地域活動を続けていくために、必要なことは何か

- 地域の活動を知ってもらうためのPRが必要（活動内容が周知されていない）
- 情報は、高齢者は紙での周知が効果的だが、若い世代はスマホ等で確認できる方がよい
- 必要な内容をピンポイントで、伝える工夫が必要
- 地域活動は、役員だけではなく他の人も巻き込みながら、継続できるようにする必要があるのでは
- 気軽に参加できるような、きっかけ作りがあるといい
- 楽しく活動をしていることを、知ってもらうことも大切
- 他の地区の事例から、参考になる取組を学ぶことをしてみてもどうか
- 色々な世代が集まれる場があると、若い世代とも交流が持てるようになる
- 大人も子どもも、ひがぼん郷まつり等で一緒に活動ができると、自治会、地域活動の大切さが伝わるのではないか

最後に名取委員長より

「地域の行事の意義をわかってもらい、参加してもらうことが重要と思います。活動の楽しさで引継ぎ、担い手を増やしていければいいですが、現状は厳しい。ボランティア活動も活発な地域です。色んな形で楽しんでいける地域にしていけたらと思います。」とまとめられました。



▲ 名取委員長

今日の話し合いをもとに、第4期東本郷地区別計画の策定を行っていきます！

【令和3年度から始まる 第4期みどりのわ・ささえ愛プランの方向性】
多分野横断的な視点で計画を推進
地区別に目指す姿を設定し、住民の方々にわかりやすい表現に工夫していく



みどりのわ・ささえ愛プランとは



「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らし続けられる緑区を目指していくために、区民、事業所、地域ケアプラザ、社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む計画です。

緑区では11 連合自治会ごとに「地区別計画」を策定・推進し、身近な地域の課題解決に向けて取り組んでいます。

★詳しくはホームページをご覧ください。

みどりのわ・ささえ愛プラン



<連絡先> 東本郷地区別計画推進策定委員会事務局（緑区総務課） TEL：930-2204